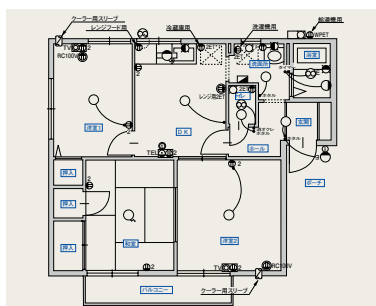


図面が残りますので、リフォーム時の対応や長期優良住宅の観点でも最適です。



確かな技術に裏打ちされたHKユニット生産体制

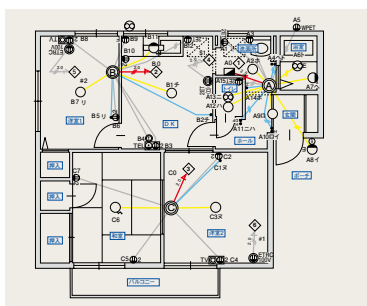
①電気平面図



②図面設計業務



③CAD作成図面



④コンピュータによる検査管理

高品質・高信頼

HIGH QUALITY

HKユニットケーブルは専門工場にて分岐接続部の加工を施し、全数回路検査を実施しています。

工期短縮

TOTAL COST DOWN

HKユニットケーブルを使用することにより作業時間短縮につながり、大幅な工事費の節減が出来ます。

スムーズな仕様打合せ

TECHNICAL SUPPORT

お客様の仕様へ添った形で、弊社スタッフが技術サポート致します。

多様なニーズ対応

MULTIPLE SOLUTION

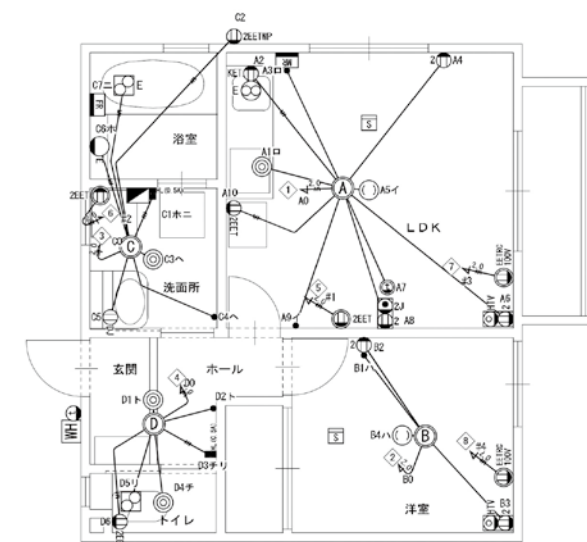
お客様図面を元にHKユニットに加え、情報系・給排水システム、部材拾出含めた住宅設備トータルでのご提案も致します。

カラー VVF を使用する事による視認性向上

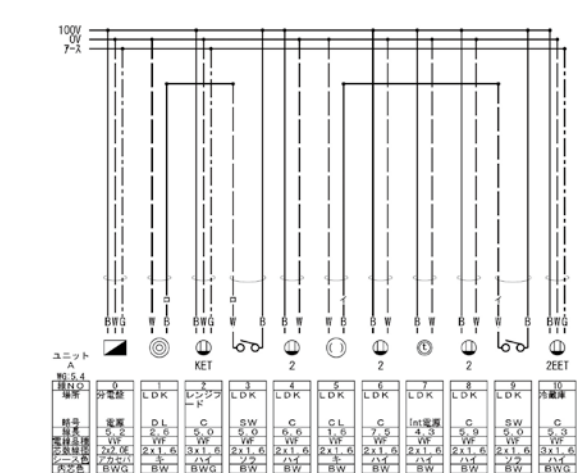
シース色	サイズ	絶縁体色	名称	図記号
■	2×2.0mm	黒白	分電盤	▲
	2×2.0+1.6mm	黒白緑		
■	2×1.6mm	黒白	スイッチ	● ● ● ●
	3×1.6mm	黒白赤		
■	2×1.6mm	黒白	一般用照明	○ ○ ○ ○
	3×1.6mm	黒白緑	蛍光灯 換気扇	○ ○ ○ ○
■	2×1.6mm	黒白	コンセント	⊖ ⊖ ⊖ ⊖
	3×1.6mm	黒白緑		

※本製品の色見本は印刷によるものため若干色合いが異なる場合があることを御了承下さい。

ユニット配線図例



結線図例 (ユニット配線図例中のAカップ)

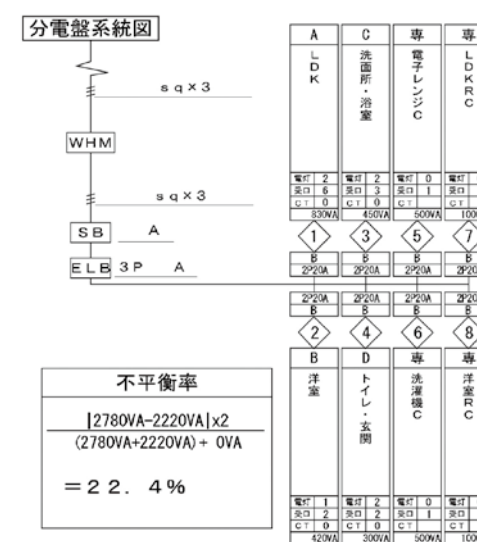


ご注文に際して

HKユニットのお見積り・ご注文の際は、下記の項目についてご指示下さい。

1. 件名
2. 数量 (各タイプごとのセット数)
3. 平面図 (建屋寸法及び電気設備位置の分かるもの)
4. 納期
5. その他

分電盤結線図例



住宅設備をトータルにご提案

HKユニット (電気系) の他、住宅内設備系の設計・積算～納入まで対応します。

情報系

- ・情報複合ケーブル (情報分電盤)
- ・テレビ配線ユニット

給排水系

- ・システム配管ユニット

配線器具拾い出し

住友電工産業電線株式会社

ハネス設計管理部 〒739-0142 広島県東広島市八本松東6丁目7番4号
 TEL(082) 428-1795(代) FAX(082) 428-8851
 営業部(大阪) 〒550-0012 大阪市西区立売堀5丁目8番11号 (住電商事ビル5F)
 TEL(06) 6531-3339(代) FAX(06) 6531-1204
 営業部(東京) 〒108-0073 東京都港区三田3丁目1-17 (アクシオール三田10F)
 TEL(03) 5765-5791(代) FAX(03) 5765-5793

工場: 栃木・埼玉・広島

ホームページ: <http://www.seiwc.co.jp/>

●本カタログの仕様・構成等は性能改善のため、予告なく変更する場合がありますので予め御了承下さい。

●お問い合わせ、ご用命は下記へ

カラー対応

屋内配線用ユニットケーブル (JCS 第4398号)

HKユニットケーブル

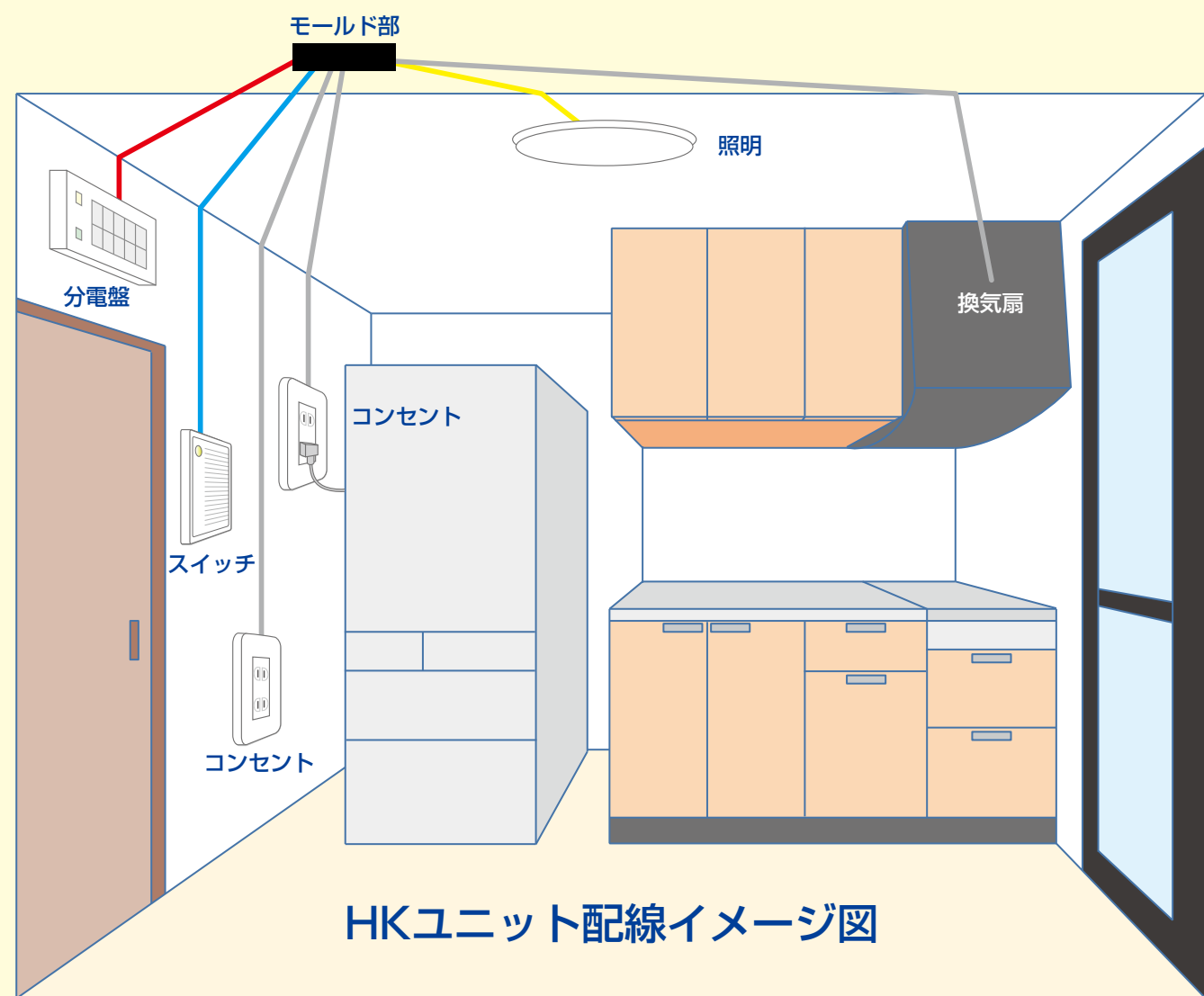


住友電工産業電線株式会社

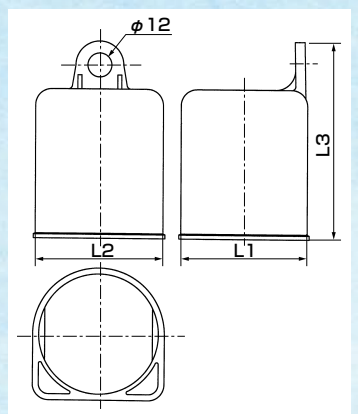
HKユニットとは住宅（マンション）の配線プレカットです。

HKユニット

HKユニットケーブルは、電気工事の工期短縮・高品質・コストダウンを図るため、ホテル・マンション・アパート・一般住宅・工場等さまざまな用途に使用されています。



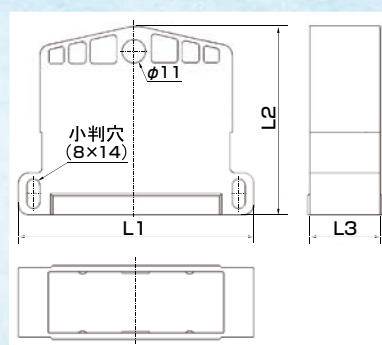
■半円筒型タイプ（戸建て用）



HKユニット

タイプ	L1	L2	L3	最大分岐数	認定番号
φ 40	44	44	99	10本以下	JCT4398-028
φ 45	49	49	99	12本以下	JCT4398-029
φ 55	56	56	99	16本以下	JCT4398-030
φ 65	64	64	99	20本以下	JCT4398-031
φ 75	74	74	109	25本以下	JCT4398-032

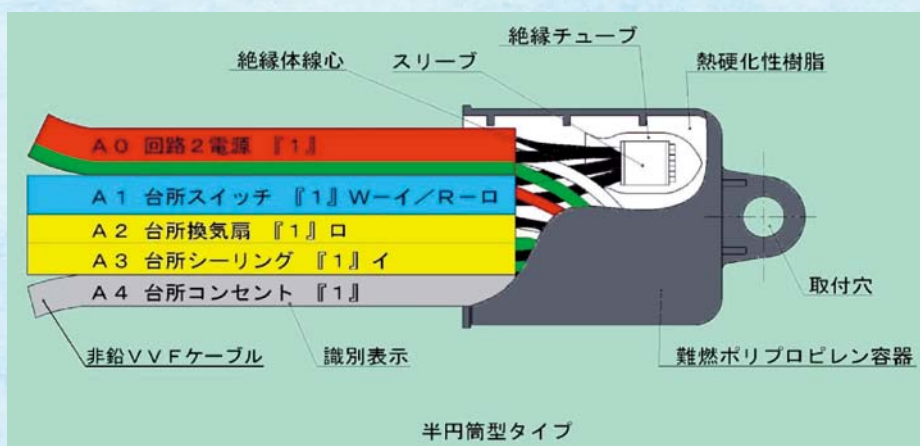
■平角型タイプ（マンション用）



サイズ	L1	L2	L3	最大分岐数	認定番号
HK-8	80	90	35	8本以下	JCT4398-033
HK-12	110	90	35	13本以下	JCT4398-034
HK-20	160	90	35	21本以下	JCT4398-035
HK-30	220	90	35	32本以下	JCT4398-011

HKユニットの構造図

ケーブル全体に約 300mmの間隔で配線情報を連続印字しています。



非鉛 VVF ケーブル使用

VVFケーブルは絶縁体・シースに環境負荷物質の低減から鉛化合物を含まない材料を使用しています。施工配線性、電気物理特性についても従来のものと何ら変わりません。

HKユニットは あらゆる工法にも最適です。

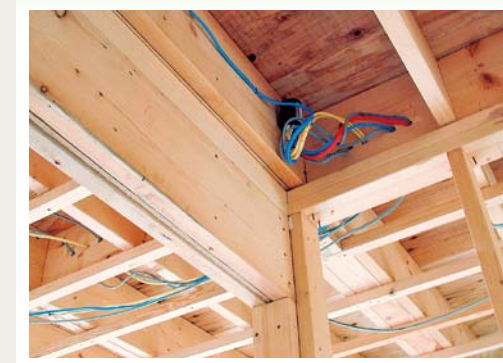
布設方法

HKユニットの布設は、現場の状況によって異なりますが、ここでは代表的な配線例を示します。

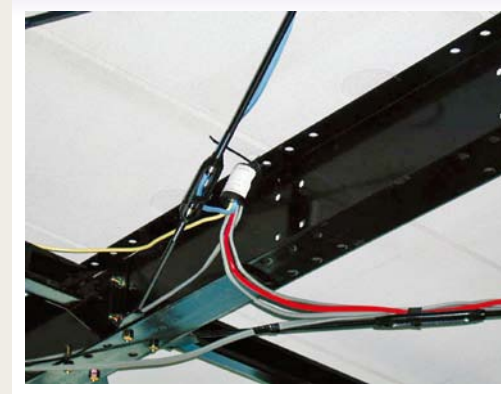
木軸在来工法



2 × 4 工法



軽量鉄骨工法



施工方法

- 1. ユニット取付位置の確認**
ユニットケーブルの取付位置を図面等によりご確認下さい。
又、取付方向も同時にご確認下さい。
 - 2. ユニットの固定方法**
 - (1) 鉄骨の場合には、鉄骨梁又はブレース等にバンド線にて固定、又3分のボルト（10mmのもの）が出ていれば、そこへ引っ掛けて固定して下さい。
 - (2) 木造の場合には、天井梁等へ5寸釘等を打ち付け、そこへ引っ掛けて固定して下さい。
 - (3) コンクリート面の場合には、8mmぐらいのアンカーボルトにて固定して下さい。
- ※ 固定用ボルト・バンド線等は御社にてご用意願います。

ユニットの施工（例）

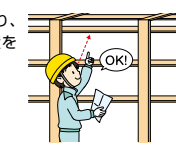
① 図面との照合

図面在中のラベルを貼り付けてある梱包品からユニット配線図を取り出します。ユニットのタイプ、数などを確認します。



② 取付け位置の確認

ユニット配線図により、モールド部の取付け位置を確認します。



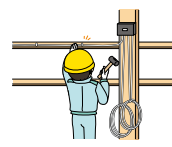
③ 取付け準備

取付け位置の下で、梱包よりユニットを取り出します。ケーブルのバンドを解き、ケーブルのクセをほくします。



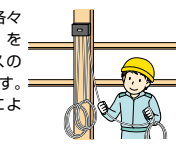
④ ケーブルの固定

ナイロン製結束バンドなどで、ケーブルに傷を付けないように固定します。



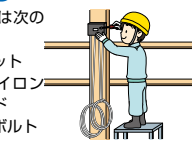
⑤ 配線

ユニット配線図により、各々のケーブルの「行き先」を確認し、ケーブルシースの印字に従い配線を行います。ケーブルシースは用途により色分けをしています。



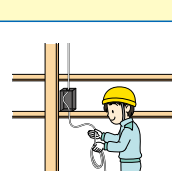
⑥ 取付け

モールド部の取付けには次の方法があります。
・鉄骨 ボルト・ナット
・木質 木ねじ、ナイロン製結束バンド
・スラブ インサートボルト



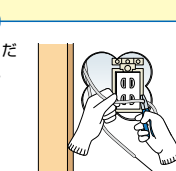
⑦ 器具への配線確認

器具の付近でシース表示の行き先表示（印字）とシースの色で配線を確認します。



⑧ 器具への引込み

余ったケーブルは出来るだけ切断しないでください。



ご依頼から納品まで

一貫した生産システムでお客様のニーズにお応えします。

見積りご依頼

お客様の仕様（電気器具を明記したもの）をご提出下さい。

見積り回答

図面作成

図面ご承認

当社より仕様に合わせた御承認願図を提出致します。

製品受注

生産荷

(注) お客様の納期に合わせて製造対応致しますので、工期が確実です。